

デコポンと不知火って同じもの？

令和4年4月15日

食料品スーパーでよく見かける「不知火」。高級な「デコポン」と見た目は一緒だけど、何が違うの？そう思われた方は、いらっしゃるのではないのでしょうか。実は両者とも「不知火」というまったく同じ品種。何が違うかという、不知火のうち、糖度とクエン酸の基準をクリアしたものだけが「デコポン」と名付けられます。

「デコポン」はJA熊本うきを代表するブランド柑橘。「ポンカン」と「清見」の交配で生まれました。デコポンは寒さに弱いため、温暖な宇城地方は栽培に適しています。特に海沿いのゆるやかな傾斜地は、冬場も温暖で、空からの太陽光と海面に反射する下からの太陽光が当たる恵まれた環境です。年間出荷量は約5,600トンと、熊本県内でもトップクラス。12月頃からハウス栽培の収穫が始まり、露地物へと移行して、6月いっぱいまで出荷が続きます。

興味のある方は、宇城彩館（道の駅うき 物産館）でも購入できますよ！



デコポン



不知火（しらぬい）